

STOP THE 暴力!

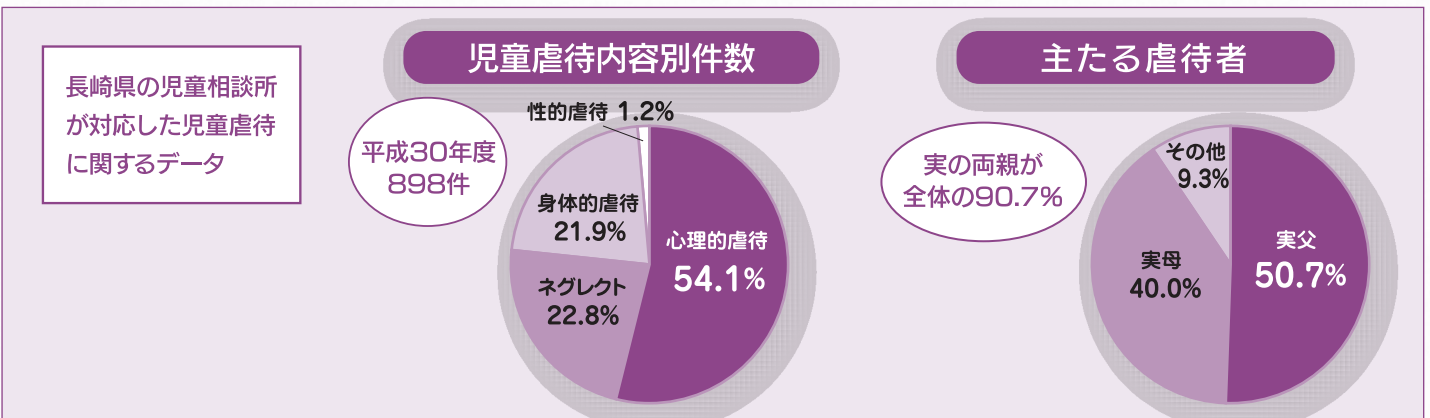
家庭という密室で起こる暴力

～ 児童虐待 と DV (ドメスティック・バイオレンス)



千葉県野田市で起こった「野田小4女児虐待事件」では、母親から自治体へDV被害相談があったにも関わらず、DVの支配下におかれてしまい、子どもを守ったり、第三者の支援や助けを求めることが難しいという状況にあったことが指摘されています。

「家庭という密室でおこる暴力」を根絶するためには、児童虐待とDVの両方の視点を持った支援が必要です。



出典:平成30年度児童相談所(長崎・佐世保こども・女性・障害者支援センター)における児童虐待相談対応件数等について(長崎県)



心理的虐待が一番多くて、虐待しているのは、実の両親が多いなんて…。

心理的虐待とは

言葉による脅し、無視、きょうだい間での差別的扱い、子どもの前で家族に対する暴力 など

子どもの前で、親が配偶者に暴力や暴言を吐いたりする行為を面前DVと言って、子どもの脳に悪影響を与えているんだよ。



暴力の防止のために、できる事って何だろう～。

自分を大切にすること。相手との異なる考え方や価値観の違いを認めること、お互いを尊重することが、大事です。



189にかけると、お近くの児童相談所につながります。

「女性に対する暴力をなくす運動」期間の取組み

パープルリボンプロジェクト



ご当地キャラクターのパープルリボン運動



五島イメージキャラクター つばきねこ

パープルライトアップ運動



オランダ商館 (平戸市) H30年度実施

より多くの方にメッセージを届けられるよう、色々な場所でパープルライトアップをしていただくことを目指しています。



「パープルリボン」(むらさき色のリボン)は、“女性に対する暴力をなくそう”という国際的なキャンペーンのシンボルです。

「ひとりで悩まず、まずは相談してください」というメッセージが込められています。